

数え100歳 百寿のお祝い

満99歳を迎えた伊勢ちとりさん（㊤大船沢）に、5月14日（月）、町から百寿のお祝い金などが贈られました。

大正2年にお生まれになった伊勢さんは、自宅に居る時は、ひとりで食事洗濯もされるなど、とても生き活きとした生活をされており、長生きの秘訣はとの問いに対しては、「毎日ごはんを3度食べ、ちょっと晩酌もしながら、天気の良い日は外に出て、庭の草むしりや花の手入れをすること」「寒いからといって、こたつにばかりに入っているはいけません」と話してくれました。

これからも、ますます元気にお過ごしください。



志津川市街地の 再建に向けて

4月26日（木）から29日（日）まで、ベイサイドアリーナ・南方イオン跡地仮設住宅集会所を会場に志津川市街地の土地利用計画と住宅移転・再建についての説明会が開催されました。土地利用計画案や高台への住宅移転、再建に必要な資金などの説明が行われましたが、自力で移転する場合でも集団移転と同じように被災した土地の買い取りが可能なのかなど、土地に関する質問が多く寄せられました。

夢は甲子園、 プロ野球名球会野球教室開催

5月13日（日）午前9時から、地元のスポーツ少年団を対象としたプロ野球名球会野球教室が平成の森しおかぜ球場で開催されました。今回指導してくださったのは、往年の名選手である元大洋ホエールズの松原誠さんと元ロッテオリオンズの山崎裕之さんです。指導を受けた伊里前ブルーオーシャンズの阿部郁哉さん（㊤伊里前）は、「打ち方を教えてもらったとおりにやったらできました」、名足小シーガルの三浦瞬太さん（㊤柘沢）は、「2年生から野球をやっていますが、これからも野球を続けて甲子園を目指します。」と力強く話してくれました。



完全給食へ

4月20日（金）午後3時30分から学校給食センター増築に伴う開所式が開催されました。今回新たに増築された施設は、特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパンが建設したもので、建物のほか、厨房設備器具の備品類の支援も受けています。昨年度までは同法人からおかずの支援を受けながら実施されていた学校給食ですが、4月からは、施設が増築されたことで本当の意味での完全給食が実現されることになりました。



健康なからだとは心は スポーツから

4月18日（水）午後7時から、スポーツ少年団結団式がベイサイドアリーナで開催され、今年度の活動がスタートしました。スポーツ少年団は現在、剣道やサッカーなど15団体2教室で構成されています。団員、教室生は随時募集していますので、興味のある方は、スポーツ少年団本部事務局（教育委員会生涯学習課 ☎46-2639）までご連絡ください。

※写真は誓いの言葉を宣誓する歌津空手道の渡邊凛ノ介さん（㊤柘沢）



志津川トンネル 安全祈願祭

国道45号線志津川トンネル（東工区）工事の本格掘削が始まることから、入谷岩沢地区において、4月25日（水）安全祈願祭が行われました。トンネルは約1,432メートルで、南三陸町側は761メートルとなります。トンネル部分の完成は平成25年11月を予定しており、開通は平成28年度以降を見込んでいます。

